

2014年5月23日

各位

株式会社電通国際情報サービス

**国内初、大規模解析環境を自動構築するクラウド CAE サービスを開始**  
 ～HPC(High Performance Computing)環境を必要なだけすぐに使える「PLEXUS CAE」を  
 アマゾン ウェブ サービス上で提供～



株式会社電通国際情報サービス(本社:東京都港区、代表取締役社長:釜井 節生、以下 ISiD)は、製造業向けクラウド「PLEXUS(プレクス)」のラインアップを一新し、大規模な解析実行環境を必要なだけ、スピーディに構築・提供するクラウド CAE サービス「PLEXUS CAE」の販売を 2014 年 7 月から開始します。本サービスは、アマゾン ウェブ サービス(以下 AWS)のクラウド上で、ユーザーが選択した解析ツールやサーバー構成などに応じた HPC(High Performance Computing)※1 環境を、従量課金制で提供する SaaS 型サービスです。解析実行環境の構築から実行後の環境抹消までを自動で行い、一連の処理を高速・簡便・安価に提供します。

解析ツールは、機構・構造・流体・衝突など主要領域をカバーする9種類から選択可能で、今後さらに拡充していきます。クラウド上で大規模解析環境を自動構築する CAE サービスの提供は、国内で初めてとなります。



「PLEXUS CAE」画面イメージ

■背景■

製造業の製品開発において、設計データの妥当性を試作前にコンピューター上で解析する CAE は、あらゆる業種で広く活用されています。近年では、グローバル市場に向けた製品の多様化・短納期化や、製品構造の複雑化に伴って、解析ニーズはますます増加し、処理も大規模化しています。様々な角度・手法で膨大な計算を繰り返す解析処理には、高速演算を可能とする HPC 環境や多様な解析ツールが不可欠なため、企業が自社環境で全ての解析ニーズを満たすことは、企業規模の大小を問わず困難になりつつあります。一部の企業では、外部のスーパーコンピューターやクラウドの活用が始まっていますが、解析環境の構築にかかる作業負荷やリードタイム、クラウド活用ノウハウの不足などが課題となっています。

本サービスは、こうした課題に応えるため、ISiD の CAE 領域における豊富な知見と、AWS 上でのシステム構築ノウハウをベースに、解析ツールベンダー各社の協力を得て実現したものです。ISiD は本サービスの開始を機に、かねてより提供している製造業向けクラウド「PLEXUS」のラインアップを一新し、今後さらにクラウド需要が見込まれる解析領域を中核としたサービス拡充を図ってまいります。

■「PLEXUS CAE」の特長■

(1) 環境構築の自動化により、HPC 環境をすぐに利用可能

本サービスでは、マシン調達やアプリケーション設定など、解析に必要な環境構築作業は、isiD が独自に開発したコントロールサーバーにより自動で行われます。そのためユーザーは、Web インターフェースからの直感的な操作だけで、自社の解析ニーズに合った HPC 環境を調達し、すぐに解析作業を開始することができます。※2

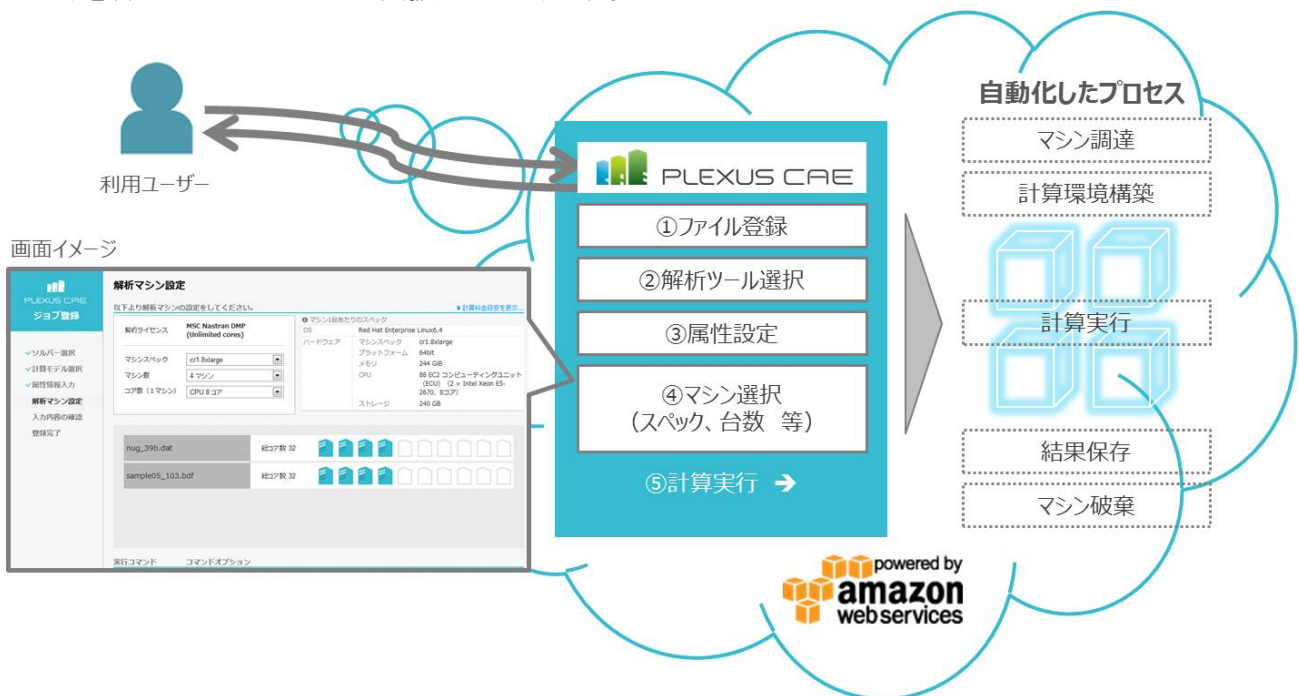
(2) 無駄なく、必要なだけ解析リソースを活用

ハードウェア利用料は、時間単位で使った分だけの従量課金制です。計算処理ごとの解析サイズに応じて都度サーバーを選択可能なため、必要な解析リソースを無駄なく活用でき、コストパフォーマンスの最大化を実現します。さらに、当月や累計の利用実績を Web 画面上で管理する機能を提供しており、利用料の上限やアラートの設定なども容易に行うことができます。

(3) 主要解析領域をカバーする複数のツールを提供、自社開発ツールにも対応

解析ツールは、機構・構造・流体・衝突など、主要な解析領域をカバーする 9 種類を提供し、今後順次拡充していきます。ツールにより、持ち込み・レンタル・従量課金の 3 種類の課金体系を用意しており、またラインアップ以外のツールやユーザーの自社開発ツールにも、個別カスタマイズにより対応することができます。(別紙参照)

isiD は、従来のライセンス販売や技術支援・コンサルティングに加え、「PLEXUS CAE」を中核とするクラウドサービスの提供を通じて、製造業の設計・開発領域におけるソリューションのさらなる強化・拡充を図り、日本のものづくりを、先進のテクノロジーで支援してまいります。



「PLEXUS CAE」サービス概念図

※1 HPC(High Performance Computing) : 単位時間当たりの計算量が非常に多い計算処理のこと。CAE はその代表的な適用領域の一つ。

※2 解析ツールを持ち込みまたはレンタルで利用する場合には、初回利用時のみライセンス設定作業が別途発生します。

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス エンタープライズソリューション事業部 PLEXUS CAE 担当 E-Mail: g-plexuscae-sales@group.isid.co.jp

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス コーポレートコミュニケーション室 李 TEL: 03-6713-6100 E-Mail: g-pr@isid.co.jp

「PLEXUS CAE」で利用可能な解析ツール一覧

2014年7月時点(順次拡充予定)

解析種別	解析ツール名	提供元
構造解析	MSC Nastran	エムエスシーソフトウェア株式会社
機構解析	Adams	エムエスシーソフトウェア株式会社
音響解析	Actran	エムエスシーソフトウェア株式会社
希薄気体解析	DSMC-Neutrals	株式会社ウェーブフロント
衝突解析	PAM-CRASH	日本イーエスアイ株式会社
衝突解析	LS-DYNA	Livermore Software Technology Corporation
形状簡略化	ASFALIS	株式会社エリジオン
流体解析	STREAM	株式会社ソフトウェアクレイドル
流体解析	SCRYU/Tetra	株式会社ソフトウェアクレイドル

※ 上記以外の解析ツールについては、パッケージ製品・自社開発ツール・オープンソースのいずれも、個別カスタマイズにより対応可能。(開発元の利用ポリシーによりAWS上で利用できない場合を除く)

PLEXUS について <https://portal.plexusplm.com>

PLEXUS は、ISiD が 2011 年 4 月に提供を開始した製造業向けクラウドサービスです。製品設計情報管理、デジタル著作権管理、大容量データ共有など、製品開発・設計に関わる業務プロセスをトータルに支援しています。今回の「PLEXUS CAE」提供開始を機にラインアップを一新し、今後さらにクラウド需要が見込まれる解析領域を中核に、サービスの強化・拡充を図ってまいります。

<電通国際情報サービス(ISID) 会社概要>

社名 : 株式会社電通国際情報サービス(略称:ISID)  
 代表者 : 代表取締役社長 釜井 節生  
 本社 : 東京都港区港南 2-17-1  
 U R L : <http://www.isid.co.jp>  
 設立 : 1975 年  
 資本金 : 81 億 8,050 万円  
 連結従業員 : 2,426 人(2014 年 3 月 31 日現在)  
 連結売上額 : 739 億 7,000 万円(2014 年 3 月期)  
 事業内容 : 1975 年の設立当初から顧客企業のビジネスパートナーとして、コンサルティングからシステムの企画・設計・開発・運用・メンテナンスまで一貫したトータルソリューションを提供してきました。IT Solution Innovator をビジョンとし、金融機関向けソリューション、製品開発ソリューションをはじめ、グループ経営・連結会計、HRM(人事・給与・就業)、ERP、マーケティング、クラウドサービスなど、幅広い分野で積極的な事業展開を図っております。

- \* アマゾン ウェブ サービス、AWS および Amazon Web Services ロゴは、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
- \* 本リリースに記載された会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。